



## 札幌の 武満徹 世界と ローカルの 調和へ

札幌みらい塾  
2022  
ACFアートサロン  
in カナモトホール



< 小沼 純一 >  
早稲田大学  
文学学術院教授



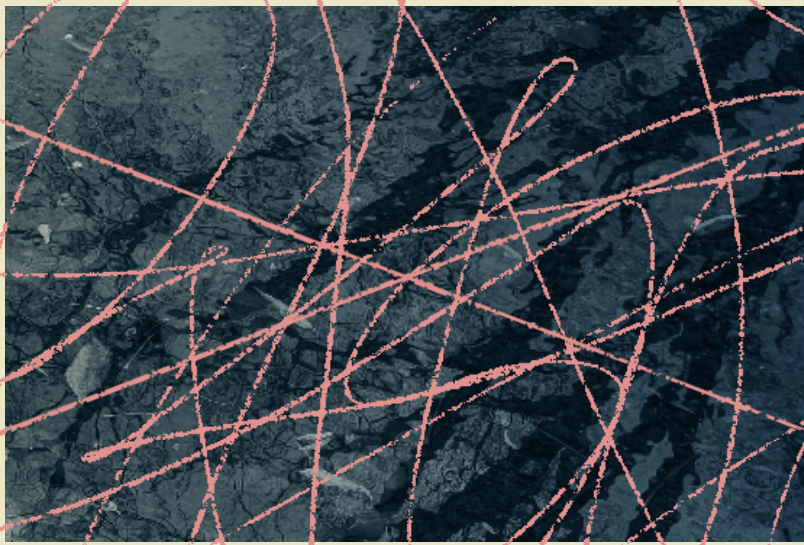
< 港 千尋 >  
多摩美術大学  
美術学部教授



< 上田 文雄 >  
ACF札幌  
芸術・文化フォーラム代表



< 高山 秀毅 >  
AIR-G' FM 北海道  
ラジオ局アナウンサー



××××××× クロストーク ×××××××  
「武満徹、世界の・札幌の」出版を記念して

1982年作曲家武満徹の作品が、岩城宏之指揮札幌交響楽団により、札幌市民ホールで演奏された。その貴重な音源が「1982 武満徹世界初演曲集」として、2021年夏にドイツ・グラモフォンからCDリリースされたことは、記憶に新しい。昨年は札幌創立60周年の節目にあたり、あらためて札幌演奏会の意義が、世界的に評価されることになった。

この度刊行される『武満徹、世界の・札幌の』（インスクリプト MEI編）は、初演に際し作曲家自身がおこなった特別講演を収録するとともに、初演にいたる経緯や世界的芸術家がなぜ札幌を選んだのか、そこに込められた想いや意義、そして札幌の文化芸術の可能性を多角的に掘り下げる、画期的な本である。演奏会40年後の書籍出版にあたり、武満徹と札幌をめぐる執筆者らによるクロストークをおこなう。

｜第I部｜

1960～90年代の武満徹と札幌をめぐる（小沼純一×港千尋）  
この年代にさまざまな形で札幌を訪れた作曲家武満徹の創造と交流を語る

｜第II部｜

札幌の力、ローカルのこと（上田文雄×高山秀毅×小沼純一×港千尋）  
世界の武満徹が愛した札幌の音楽の魅力と「創造都市さっぽろ」の未来について

コーディネーター：伊藤佐紀（ACF／さっぽろ芸術文化研究所代表）

2022年3月29日（火）18:30開演（17:30開場）

カナモトホール（札幌市民ホール）中央区北1条西1丁目 会議室1,2

ご予約・お問合せ < ACF札幌芸術・文化フォーラム >

メール sapporoacf@gmail.com / 電話 090-3110-6575（有田）

※ご予約の方は当日精算（学生、各種会員の方は学生証、会員確認）となります。

料金 一般 1,000円 / 学生・ACF会員・V-net会員 500円

# 「札幌は私の音楽と最も調和しているオーケストラだ」

武満 徹

札幌みらい塾 2022 ACFアートサロン inカナモトホール

## 札幌の 武満 徹 世界とローカルの調和へ

小沼 純一 (Junichi Konuma) 音楽批評 / 詩人

早稲田大学文学学術院教授。主な著作に『武満徹—その音楽地図』(PHP研究所)、『魅せられた身体』(青土社)、『音楽に自然を聴く』(平凡社新書)、『武満徹—音・ことば・イメージ』、『武満徹逍遥—遠ざかる季節から』(以上青土社)など多数。最近の創作に『SOTTO』(七月堂 2020)、『しっぽがない』(青土社 2020)など。このほか武満徹関連では全集(小学館 2003)への寄稿のほか、『武満徹エッセイ選—言葉の海へ』『武満徹対談選—仕事の夢の仕事』(以上ちくま学芸文庫)の編集にも携わっている。

港 千尋 (Chihiro Minato) 映像人類学 / 写真家

多摩美術大学美術学部教授。写真集に『瞬間の山』、『文字の母たち』(以上インスクリプト)など。主な著作に『芸術回帰論』(平凡社新書)、『革命の作り方』(インスクリプト)、『風景論—変貌する地球と日本の記憶』(中央公論新社)、『現代色彩論講義』(インスクリプト MEI)など多数。近著に『写真論』(中央公論新社 2022)。国際芸術祭などのキュレーションにも携わり、ヴェネツィア・ビエンナーレ日本館展示(2007)ではコミッショナー、あいちトリエンナーレ2016では芸術監督を務めた。

上田 文雄 (Fumio Ueda) PMF組織委員会会長 / 札幌くらぶ会長 / ACF代表

1948年北海道中川郡幕別町に生まれ、帯広三条高校・中央大学法学部法律学科卒業後、1978年に札幌で弁護士登録。主に労働事件・少年事件・医療事故訴訟などを手掛ける。2003年5月に札幌市長に初当選し、以来3期連続当選、2015年に任期満了で退任・弁護士活動再開。1996年札幌応援団「札幌くらぶ」を設立し会長、PMF組織委員会2003~2016年まで理事長、2016年~会長。2015年~「戦争させない市民の風・北海道」共同代表。2020年~ACF代表。

高山 秀毅 (Hideki Takayama) AIR-G' FM北海道 ラジオ局アナウンサー

1965年生まれ。名古屋市出身。大阪芸術大学放送学科卒業。番組制作、イベント司会、札幌やPMFの取材等、多方面で活躍。過去にPMFピクニックコンサート、札幌ポップスコンサートの司会、コンサドーレのスタジアムDJを務めた。1998年「長野五輪」、2000年「シドニー五輪」、2002年「ソルトレック五輪」ではAIR-G'として現地取材。現在の担当番組は、17年目を迎える【クラシック・プログラム「朝クラ!」(毎週日曜日5:00~5:30)】、【「北海道品質プロジェクト」(毎週月曜日12:30~12:55)】。2021年7月グラモフォンからリリースされた「武満徹世界初演曲集」のCD化作業に携わった。

2022年3月29日(火) 18:30開演 (17:30開場)

ご来場の皆様へお願い

○当サロンは新型コロナウイルスの感染防止策を講じた上で開催いたします。○ご来場時は、マスク着用をお願いいたします。○会場内に設置の消毒用アルコールにて、手指消毒にご協力をお願いいたします。○当日は会場入口において、非接触型体温計による検温を実施いたします。37.5度以上の方や体調不良が認められる方のご入場はお断りいたしますので、ご了承ください。○チケット半券の裏側に「氏名・電話番号」をご記入の上、ご来場ください。ご来場者様、登壇者、スタッフの感染が判明した場合、保健所などに情報提供を行いますので、ご了承ください。○チケットはスタッフに見えるように、ご自身で半券を切り取り、回収箱に入れてください。○チラシ、プログラムなどの手渡しは行いません。○会場は収容定員より少ない座席数で間隔を確保いたします。○新型コロナウイルスの感染状況により当サロンを延期・中止する場合がございます。

[ACF 札幌芸術・文化フォーラム] とは

創造都市さっぽろの芸術・文化の未来を拓こうと、2007年春に市民有志が立ち上げた団体。市民と芸術家そして行政、企業を結ぶネットワークを形成し、さまざまなイベントを実施し、情報を発信している。市民らの協働による芸術・文化の溢れるまち作りを目標としている。代表は上田文雄(前札幌市長)。